

DocuPrint C3200 A PostScript[®] 設定ガイド

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Acrobat Reader、PostScript、Adobe PostScript 3、PostScript ロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の各国での登録商標または商標です。

EtherTalk は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。

NetWare は、Novell, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の製品名、フォント名および会社名は各社の登録商標または商標です。

平成明朝体™W3、平成角ゴシック体™W5 は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

XEROX、The Document Company、” デジタル X ” のマーク、Ethernet（イーサネット）、ContentsBridge、PDF Bridge、および CentreWare は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
DocuWorks は商標です。

はじめに

このたびは DocuPrint C3200 A をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書では、本プリンターを PostScript® プリンターとして使用する場合の設定や、使用できる機能について記載しています。

製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくために、必要に応じて本書をお読みください。

本書の内容は、ご使用になる環境の基本的な知識や操作方法、および DocuPrint C3200 A の基本操作を習得されていることを前提に説明しています。

富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

目次

はじめに	3
マニュアル体系	5
本書の読み方	6
1 PostScript を使用するには	7
1.1 PostScript について	7
ホストインターフェイスと PostScript	7
プリント言語の切り替え	8
モードメニュー画面	8
1.2 フォントについて	9
使用できるフォント	9
1.3 PostScript での印刷機能	12
PostScript 使用メモリー	12
バーコード	12
論理プリンターの登録	12
PDF ファイルの印刷	12
2 PostScript の設定	13
2.1 本機のメニューについて	13
PostScript に関する共通メニュー	13
PostScript モードメニューについて	14
2.2 PostScript モードメニューの設定	15
PostScript 設定項目一覧	15
PostScript モードメニューの設定方法	16
2.3 PostScript のリストについて	17
PostScript フォントリスト	17
PostScript 論理プリンター登録リスト	18
索引	19

モードメニュー一覧 (PostScript)

商品のお問い合わせ先について

マニュアル体系

本機に同梱されているマニュアルと記載内容

セットアップガイド	本機の設置と、増設メモリー（オプション）の取り付け手順を説明しています。
知りたい、困ったにこたえる本	プリンターの基本的な使い方と、お客様からよくある質問を取り上げ、1冊にまとめました。また、トラブルで困ったときの解決方法も紹介しています。 なお、このマニュアルで紹介しきれない内容や、もっと詳しい情報が知りたい場合は、ユーザーズガイドを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）	本機の設置が終わってから印刷するまでの準備、印刷機能の設定方法、操作パネルのメニュー項目、トラブルの対処方法、および日常の管理方法について、説明しています。 ・このマニュアルは、CentreWare の CD-ROM 内の機種固有マニュアルの中に収録されています。
マニュアル（HTML 文書）	プリンター環境の設定方法と、プリンタードライバー、および弊社ソフトウェアのインストール方法を説明しています。 ・このマニュアルは、CentreWare の CD-ROM 内に収録されています。
エミュレーション設定ガイド（PDF）	ART IV、ESC/P、201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL の各エミュレーションについて説明しています。 ・201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL エミュレーションは、オプションのエミュレーションキット、またはPostScriptソフトウェアキットを取り付けると使用できます。 ・このマニュアルは、CentreWare の CD-ROM 内の機種固有マニュアルの中に収録されています。

オプション品に同梱されているマニュアル、購入するマニュアル

設置手順書	別売りのオプション品には、必要に応じて、設置手順書が同梱されています。
PostScript® Driver Library CD-ROM 内のマニュアル (PDF)	PostScript® プリンターとして使用するための設定方法や、プリンタードライバーで設定できる項目を説明しています。 ・このマニュアルは、PostScript ソフトウェアキットに同梱されている CD-ROM 内に収録されています。
商品マニュアル（必要に応じて 購入してください）	プリンター（プロッター）制御言語のコマンドなどを説明したマニュアル（リファレンスマニュアル（ART IV 対応）など）です。

補足

- ・PDF 文書を表示するには、お使いのコンピューターに Adobe® Acrobat® Reader®、または Adobe® Reader® がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、CentreWare の CD-ROM を使って、まず Adobe Reader をインストールしてください。

本書の読み方

前提知識

本書の内容は、お使いの OS（オペレーティングシステム）の環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。お使いの OS の基本的な知識や操作方法については、OS に付属の説明書をお読みください。

本書の構成

本書は、以下の構成になっています。

1. PostScript を使用するには

使用できるインターフェイスや、使用できるフォント、使用できる印刷機能などについて説明しています。

2. PostScript の設定

PostScript を使用するための、プリンターでの設定について説明しています。

本書の表記

1. 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2. 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足 補足事項を記述しています。

参照 参照先を記述しています。

3. 本文中では、次の記号を使用しています。

参照「 」： 参照先は、本書内です。

参照『 』： 参照先は、本書内ではなく、ほかのマニュアルです。

[] ： コンピューターやプリンター操作パネルのディスプレイに表示される項目を表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。

< > ： キーボード上のキーや、プリンターの操作パネル上のボタン、ランプなどを表します。

> ： 操作パネルのメニューや CentreWare Internet Services のメニューの階層を表します。

1 PostScript を使用するには

1.1 PostScript について

本機で利用できるプリント言語の PostScript について説明します。

ホストインターフェイスと PostScript

PostScript に対応しているホストインターフェイスは、次のとおりです。

- パラレルポート
- EtherTalk ポート
- LPD ポート
- NetWare ポート
- SMB ポート
- IPP ポート
- USB-1 (1.1) ポート
- USB-2 (2.0) ポート
- Port9100 ポート

プリント言語の切り替え

本機は、マルチエミュレーションに対応しています。このため、対応するプリント言語の切り替えができるようになっています。

対応するプリント言語を切り替える方法は、次のとおりです。

コマンド切り替え

対応するプリント言語を切り替えるコマンドを用意しています。本機は、コマンドを受け取ると、対応するプリント言語に切り替えます。

自動切り替え

ホストインターフェイスが受信したデータを分析し、プリント言語を自動的に特定します。そして、対応するプリント言語に切り替えます。

インターフェイス従属

操作パネルを使って、ホストインターフェイスごとにプリント言語を設定します。データを受信したホストインターフェイスに合わせて、対応するプリント言語に切り替えます。

モードメニュー画面

PostScript 固有の項目を設定する画面です。PostScript のモードメニュー画面を表示するには、〈メニュー〉ボタンを押し、[プリントゲンゴノ セッテイ] で [PostScript] を選択してください。



プリントゲンゴノ セッテイ
PostScript

参照

- PostScript のモードメニュー項目：「2 PostScript の設定」(P. 13)

1.2 フォントについて

ここでは、PostScript で使用できるフォントについて説明します。

使用できるフォント

PostScript では、以下のフォントが使用できます。

アウトラインフォント

和文

次のどちらかのフォントが搭載されています。

- ・ 平成 2 書体（平成明朝体™ W3、平成角ゴシック体™ W5）
- ・ モリサワ 2 書体（リュウミン L-KL™、中ゴシック BBB™）

欧文（136 書体+ OCRB）

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------|
| ・ Albertus | ・ ITC Bookman Demi |
| ・ Albertus Italic | ・ ITC Bookman Demi Italic |
| ・ Albertus Light | ・ Carta |
| ・ Antique Olive Roman | ・ Chicago |
| ・ Antique Olive Italic | ・ Clarendon Roman |
| ・ Antique Olive Bold | ・ Clarendon Bold |
| ・ Antique Olive Compact | ・ Clarendon Light |
| ・ Apple Chancery | ・ Cooper Black |
| ・ Arial | ・ Cooper Black Italic |
| ・ Arial Italic | ・ Copperplate Gothic 32BC |
| ・ Arial Bold | ・ Copperplate Gothic 33BC |
| ・ Arial Bold Italic | ・ Coronet |
| ・ ITC Avant Garde Gothic Book | ・ Courier |
| ・ ITC Avant Garde Gothic Book Oblique | ・ Courier Oblique |
| ・ ITC Avant Garde Gothic Demi | ・ Courier Bold |
| ・ ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique | ・ Courier Bold Oblique |
| ・ Bodoni Roman | ・ Eurostile Medium |
| ・ Bodoni Italic | ・ Eurostile Bold |
| ・ Bodoni Bold | ・ Eurostile Extended No. 2 |
| ・ Bodoni Bold Italic | ・ Eurostile Bold Extended No. 2 |
| ・ Bodoni Poster | ・ Geneva |
| ・ Bodoni Poster Compressed | ・ Gill Sans |
| ・ ITC Bookman Light | ・ Gill Sans Italic |
| ・ ITC Bookman Light Italic | ・ Gill Sans Bold |
| | ・ Gill Sans Bold Italic |

- Gill Sans Light
- Gill Sans Light Italic
- Gill Sans Extra Bold
- Gill Sans Condensed
- Gill Sans Condensed Bold
- Goudy Oldstyle
- Goudy Oldstyle Italic
- Goudy Bold
- Goudy Bold Italic
- Goudy Extra Bold
- Helvetica
- Helvetica Oblique
- Helvetica Bold
- Helvetica Bold Oblique
- Helvetica Narrow
- Helvetica Narrow Oblique
- Helvetica Narrow Bold
- Helvetica Narrow Bold Oblique
- Helvetica Condensed
- Helvetica Condensed Oblique
- Helvetica Condensed Bold
- Helvetica Condensed Bold Oblique
- Hoefler Text
- Hoefler Text Italic
- Hoefler Text Black
- Hoefler Text Black Italic
- Hoefler Ornaments
- Joanna
- Joanna Italic
- Joanna Bold
- Joanna Bold Italic
- Letter Gothic
- Letter Gothic Slanted
- Letter Gothic Bold
- Letter Gothic Bold Slanted
- ITC Lubalin Graph Book
- ITC Lubalin Graph Book Oblique
- ITC Lubalin Graph Demi
- ITC Lubalin Graph Demi Oblique
- Marigold
- Monaco
- ITC Mona Lisa Recut
- New Century Schoolbook Roman
- New Century Schoolbook Italic
- New Century Schoolbook Bold
- New Century Schoolbook Bold Italic
- New York
- OCRB
- Optima Roman
- Optima Italic
- Optima Bold
- Optima Bold Italic
- Oxford
- Palatino Roman
- Palatino Italic
- Palatino Bold
- Palatino Bold Italic
- Stempel Garamond Roman
- Stempel Garamond Italic
- Stempel Garamond Bold
- Stempel Garamond Bold Italic
- Symbol
- Tekton Regular
- Times Roman
- Times Italic
- Times Bold
- Times Bold Italic
- Times New Roman
- Times New Roman Italic
- Times New Roman Bold
- Times New Roman Bold Italic
- Univers 45 Light
- Univers 45 Light Oblique
- Univers 55
- Univers 55 Oblique
- Univers 65 Bold
- Univers 65 Bold Oblique
- Univers 57 Condensed
- Univers 57 Condensed Oblique
- Univers 67 Condensed Bold

- Univers 67 Condensed Bold Oblique
- Univers 53 Extended
- Univers 53 Extended Oblique
- Univers 63 Extended Bold
- Univers 63 Extended Bold Oblique
- Wingdings
- ITC Zapf Chancery Medium Italic
- ITC Zapf Dingbats

1.3 PostScript での印刷機能

PostScript で使用できる、本機の印刷機能について説明します。

PostScript 使用メモリー

メモリー設定メニューを使用して、PostScript で使用するメモリー容量を変更できます。16.0 ～ 96.0MB の間で、0.25MB 単位にメモリー容量を設定します。初期値は [24M] です。

バーコード

PostScript では、バーコードを利用できます。利用できるバーコード規格は、次のとおりです。

- ・ JAN コード
- ・ CODE39
- ・ NW7
- ・ CODE128
- ・ Interleaved 2 of 5
- ・ カスタマバーコード

補足

- ・ バーコードキャラクタに割り当てられた文字コード、印刷されるバーコードのサイズなど、バーコードについての詳細は、PostScript ソフトウェアキットに 同梱の PostScript Driver Library CD-ROM 内のマニュアル (PDF) を参照してください。

論理プリンターの登録

印刷時に使用する用紙トレイや用紙サイズ、また出力形式や画質に関する項目について、あらかじめ値をセットした論理プリンターを登録しておくことができます。

論理プリンターの登録は、CentreWare Internet Services で行います。

補足

- ・ CentreWare Internet Services については、『ユーザーズガイド』を参照してください。また、論理プリンターとして登録できる各項目の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。

PDF ファイルの印刷

PostScript の機能を使用して、PDF ファイルを lpr コマンドなどで直接プリンターに送信し、印刷できます。

PostScript の機能を使用して PDF ファイルを直接印刷する場合は、操作パネルの〈メニュー〉ボタンを押してメニュー画面を表示し、[プリントゲンゴノセッテイ] > [PDF] > [プリントショリモード] で [PS] を選択します。

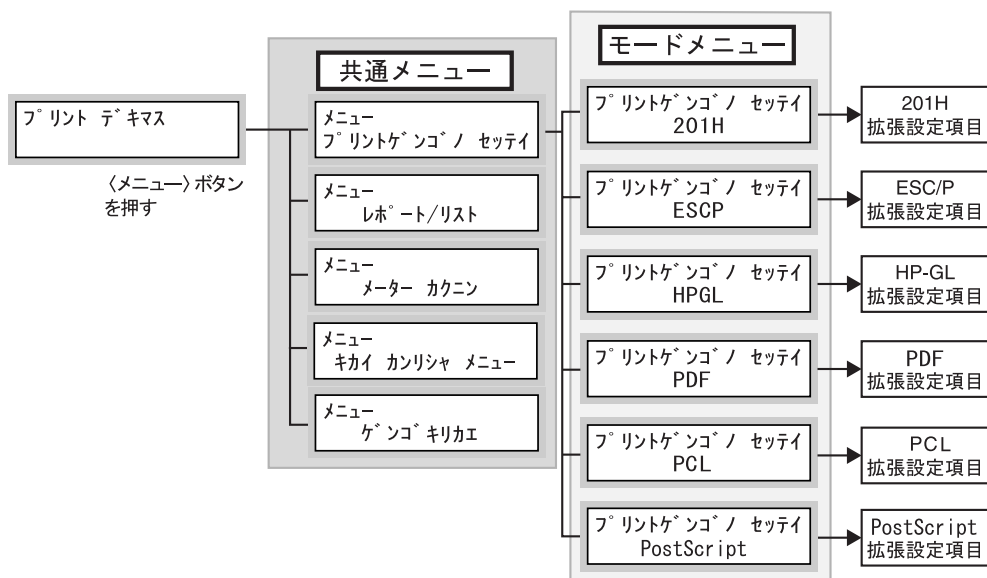
補足

- ・ 印刷できる PDF ファイルや、直接印刷する方法については、『ユーザーズガイド』を参照してください。

2 PostScript の設定

2.1 本機のメニューについて

メニューには、エミュレーション関連を設定するモードメニューと、プリンターのそのほかの設定を行う共通メニューがあります。



PostScript に関する共通メニュー

PostScript ソフトウェアキット（オプション）を取り付けると、共通メニューで以下の項目が設定できます。

- ・ポート ノ キドウ（パラレル /LPD/NetWare/SMB/IPP/USB-1（1.1）/USB-2（2.0）/Port9100/EtherTalk）
PostScript を使用するポートを起動します。
- ・プリントモード シテイ（パラレル /LPD/NetWare/SMB/IPP/USB-1（1.1）/USB-2（2.0）/Port9100（初期値：[ジドウ]）
ポートのプリントモード指定を、PostScript が使用できるように設定します。プリントモードとして [PS]、または [ジドウ] を選択します。
- ・Adobe ツウシンプロトコル（パラレル /USB-1（1.1）/USB-2（2.0）（初期値：[ヒョウジュン]）
PostScript の通信プロトコルを設定します。

補足

- ・コンピューターが出力するデータの形式に合わせて設定してください。
- ・通常は、初期値の [ヒョウジュン] で使用してください。
- ・ここでの設定は、PostScript で印刷される場合にだけ有効です。
- ・TBCP フィルター（LPD/NetWare/SMB/IPP/Port9100（初期値：[ムコウ]）
PostScript データを処理するときに、TBCP フィルターを有効にするか無効にするかを設定します。
- ・PJP（EtherTalk（初期値：[ユウコウ]）
- ・PS ショウ メモリー

参照

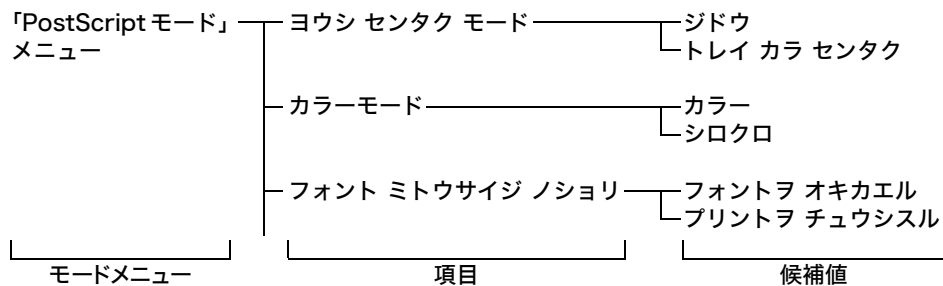
- ・『ユーザーズガイド』

PostScript モードメニューについて

PostScript モードメニューは、PostScript 固有の設定をするためのメニューです。
モードメニューの設定内容を、印刷中に変更できます。この場合、変更された設定は、次のジョブから反映されます。

モードメニューは、次のような階層で構成されています。

- ・ モードメニュー>項目>候補値



上記の図は、PostScript モードメニューの階層の一部を表したものです。

参照

- ・ モードメニューで設定できる項目および操作：「2.2 PostScript モードメニューの設定」(P. 15)

2.2 PostScript モードメニューの設定

PostScript モードメニューで設定できる項目と、その操作方法について説明します。

PostScript 設定項目一覧

PostScript モードメニューで設定できる項目について説明します。

ヨウシ センタク モード（用紙選択モード）

PostScript の DMS（Deferred Media Selection）機能を有効にするかどうかを設定します。

〔ジドウ〕または〔トレイ カラ センタク〕から選択します。初期値は〔ジドウ〕です。

カラーモード

PostScript、PDF 用のカラーモードの初期値を設定します。

〔カラー〕または〔シロクロ〕から選択します。初期値は〔カラー〕です。

フォント ミトウサイジ ノショリ（フォント未搭載時の処理）

ジョブで指定された PostScript フォントがなかった場合の処理を設定します。

〔フォントヲ オキカエル〕（フォントを置き換える）（初期値）

ジョブで指定されたフォントを置き換えて印刷します。置き換えられるフォントは Courier です。置き換えられたフォントが日本語の場合は、正しく印刷されません。日本語フォントでプリントする場合は〔フォント オキカエ〕で〔ATCx ヲ ショウスル〕を選択してください。

〔プリントヲ チュウシスル〕（プリントを中止する）

印刷を中止します。

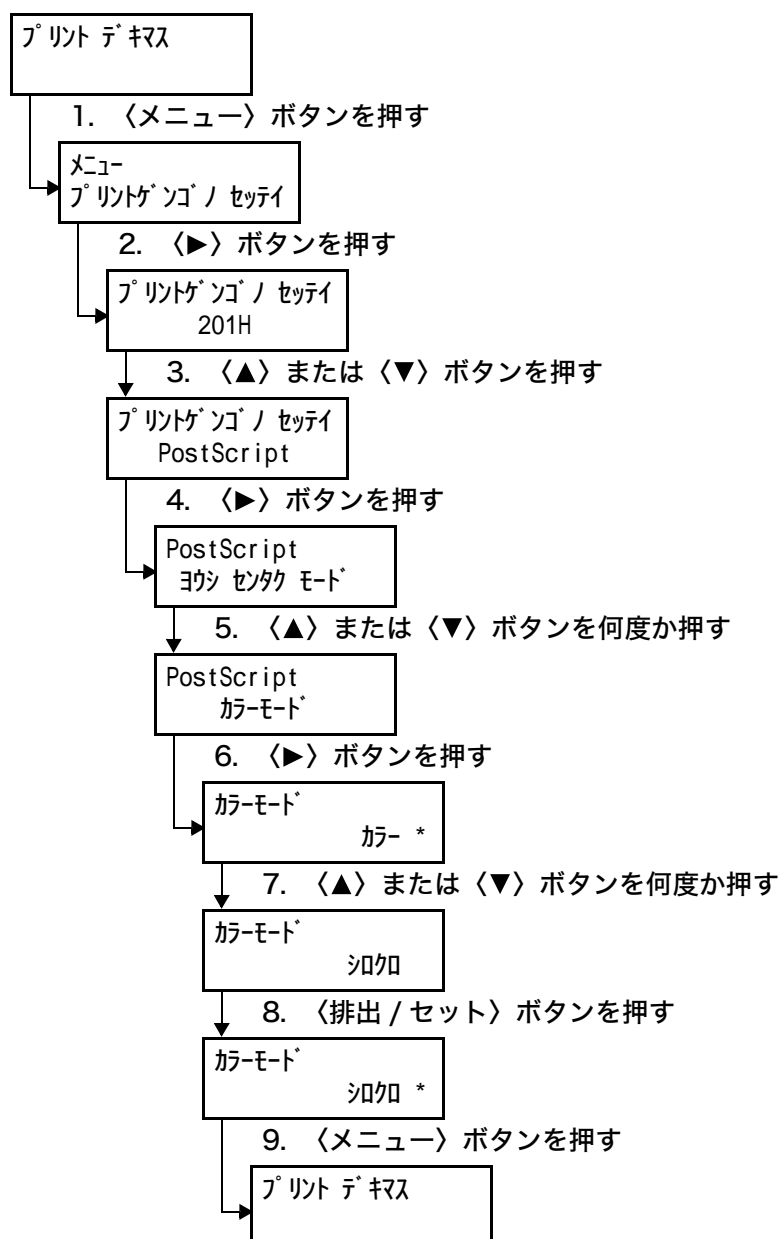
フォント オキカエ（フォント置き換え）

ジョブで指定された PostScript フォントがなかった場合、フォントの置き換えで ATCx を使用するかどうかを設定します。

ATCx 機能は、ジョブで指定されたフォントが本機に搭載されていない日本語フォントの場合に、本機に搭載されている日本語の PostScript フォントに置き換えて印刷する機能です。〔ATCx ヲ ショウシナイ〕または〔ATCx ヲ ショウスル〕から選択します。初期値は〔ATCx ヲ ショウスル〕です。

PostScript モードメニューの設定方法

モードメニューの設定方法について、PostScript のカラーモードを [シロクロ] に設定する場合を例に説明します。



2.3 PostScript のリストについて

PostScript のリストについて説明します。

補足

- ほかのレポート / リストについては、『ユーザーズガイド』を参照してください。

PostScript フォントリスト

PostScript で使用できるフォントを確認します。


操作パネルで、[レポート / リスト] > [PS フォント リスト] を選択し、印刷します。

[illegible]

PostScript 論理プリンター登録リスト

登録した論理プリンターを確認できます。

操作パネルで、[レポート / リスト] > [プリントゲンゴ] > [PS トウロクリスト] を選択し、印刷します。

DocuPrint C3200 A					
PostScript® 論理プリンター登録リスト					
日時 : 2025/07/06 10:01:29					
ページ : 1					
登録番号	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5
形式設定					
用紙サイズ	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
用紙トレイ	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
用紙種類	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
カラーモード	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
PostScript の用紙選択	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
オプション					
両面	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
前送先	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
印字制御					
オフセット排出	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
トレイ(用紙)の紙張確認待ち	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
ソート(自動)	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
スクリーンタイプ	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
イメージエンハンス	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
印刷モード	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
プリント部数の優先指定	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
プリント部数	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
Adobe PostScript, PostScript 3, PostScript 3L					
Adobe Systems Inc. 2002-2015 (7 ドビ システムズ) の商標です。					
					

索引

記号・英数

PDF ファイルの印刷	12
PostScript フォントリスト	17
PostScript 論理プリンター登録リスト	18

ア

アウトラインフォント	9
------------------	---

ハ

ホストインターフェイス	7
-------------------	---

マ

モードメニューの設定方法	16
--------------------	----

ラ

論理プリンターの登録	12
------------------	----

マニュアルコメント用紙

本書をより使いやすいものとするために、皆様からの貴重なご意見（説明不足、間違い、誤字、誤植、ご要望など）をお待ちいたしております。ご記入に際しましては、マニュアルに関することのみ具体的に指摘くださるようお願いいたします。

・ マニュアルの名称	DocuPrint C3200 A PostScript® 設定ガイド	・ 管理番号	ME3483J1-1
------------	--	--------	------------

・ ご 芳 名		・ 貴 社 名	
・ 所属部門		・ 電話番号	[内線]
・ 所 在 地			

個人情報の取り扱いについて

マニュアルコメント用紙にご記入いただいたご芳名、所在地、電話番号等は、富士ゼロックス株式会社のマニュアル制作担当部門でマニュアルに対するお客様のご要望を具体的に把握・分析してマニュアルを改善するための活動、およびご協力いただいたお客様へのお礼状の送付のために利用いたします。

・ ページ	・ 行	・ 内容へのご指摘 / ご要望

・ 富士ゼロックス記入欄		
・ 記事	・ 受付 NO.	・ 受付担当印

[折り込み線]

富士ゼロックス(株) 社内メール扱い

[送付先]

HID 開発部

マニュアルグループ 行

担当社員

事業部

営業所

課

G

氏名

[折り込み線]

- ・ ご記入くださいましたら点線の部分で折り込みホチキスなどでとめたうえ、お買い求めの販売店にお渡しください。
- ・ このままで郵便物として投函なさないようにご注意ください。

切り取り線

モードメニュー一覧 (PostScript)

フ° リント デ° キマス

〈メニュー〉ボタン

フ° リントゲ° ンコ° ノ セッテイ

201H
ESCP
HPGL
PDF
PCL
PostScript

ヨウシ センタク モード°

カラーモード°

フォント ミトウサイズ° ノショリ

フォント オキカエ

シ° ト° ウ
トレイ カラ センタク

カラー
シロクロ

フォントヲ オキカエル
フ° リントヲ チュウシスル

ATCxヲ ショウスル
ATCxヲ ショウシナイ

オプション


初期値 (太枠)

商品のお問い合わせ先について

- この商品の**保守、操作、修理**(内容・期間・費用)のお問い合わせ、**消耗品**のご購入について、および本機を廃却する場合は、商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、または商品センターにお問い合わせください。

THE DOCUMENT COMPANY FUJI XEROX	
保守・操作の問い合わせ、 消耗品のご用命は、 裏面の電話番号へご連絡ください。	
●裏面の記入がない場合の連絡先 富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社 プリンターサポートデスク TEL: 0120-66-2209 受付時間 9:00～17:30(土、日、祝祭日を除く)	
A-24017	

表面

THE DOCUMENT COMPANY FUJI XEROX	
●保守・操作の問い合わせ (テレフォンセンター) TEL. <input type="text"/>	
FAX. <input type="text"/>	
●用紙・消耗品のご用命 (商品センター) TEL. <input type="text"/>	
●お手数ですが電話口の係員に下記の番号をお伝えください。 機種 <input type="text"/> 機械 No. <input type="text"/>	

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンティングシステムズプリンターサポートデスクにお問い合わせください。(各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウェアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。)

フリーダイヤル

フジゼロックス

 **0120-66-2209** FAX : 03-3342-1552

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、休祝日を除く9時～17時30分、東京でお受けします。

ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご使用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。

保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

DocuPrint C3200 A PostScript® 設定ガイド

著作者 — 富士ゼロックス株式会社

発行年月—2005 年 12 月第 1 版

発行者 — 富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

(管理 No: ME3483J1-1)